



サプライチェーン 統合プログラム

より強固でありながらシンプルな
CoC制度の実現

FSC®サプライチェーン統合プログラムの導入

FSCは2014年に20周年の節目を迎えました。20年間に渡る成長と発展により、世界中の様々な組織に便益をもたらすことができるようになりました。今では多くのビジネスのコア部分にFSCが重要な役割を果たすまでになりました。

この20年間で世界では様々なことが変わっています。ビジネス取引のスピードと規模が加速的に高まっており、また新しい技術の利用についても、ついていくのが大変なほどのペースで拡大しています。

同時に、私たちにとっては幸運なことに、世界中で森林への配慮を自身の責任の一環だと考える企業も増えており、原材料の調達や製品の製造を通じてその責任を果たそうという取り組みも拡大しています。

15年前にFSC認証を取得した企業が求めていたものは比較的同じようなものでしたが、今では企業の求めるものも多様化しています。

発足から20年経った今、FSCの制度は改革の時を迎えています。FSC認証制度が様々なユーザーにとって必要であり続けると同時に、世界中の組織と消費者が安心して購入し販売できる責任ある森林製品を届け続けるという本来の目的のために、FSCも変わる必要があります。

今FSCに求められているのは、様々な企業のニーズに応え、速いペースで変わり続ける現実世界に適應できるだけの力を付けることです。つまり制度をより柔軟にし、事業の効率化や近年利用可能になった技術の活用とFSC認証の取得が両立できることを保証しなければなりません。

そして、悪意を持って攻撃してくる企業や個人から、私たちの関係者を守るために制度をより強固にする必要があります。

つまり、私たちは次の2つの重要分野で制度を向上させる必要があります：

- A. FSC制度に関わっている産業の多様性に適應するためにCoC認証により汎用性を持たせなければならない。

CoC認証は、より効率的に認証要求事項を満たすことが可能となるよう、リスクに基づいたアプローチでより柔軟に信頼性を届けなければならない。

今まで、私たちは要求事項への違反のリスクが無いと考えられる事柄についても、認証取得者に対して認証要求事項へ適合するために、彼らのシステムに沿わない運用を強いる場面を数多く見てきました。結果、特に中小企業にとってFSC認証制度が形式的になりすぎているケースが多くありました。

B. 現在のCoC制度は高い水準での保証と信頼性を実現しなければならない。

現在のCoC制度は信頼の上に成り立っています。この制度は供給者との間に長期的なビジネス関係を持ち、また高い水準でサプライチェーンの知識を持つ、責任ある企業のために作られました。

世界中で50,000を超える組織が認証を取得しており、ビジネス取引の方法も急速に多様化し続ける中で、現在使われているCoC制度が、その目的を果たす上でまだ適切であるか一度振り返る必要があります。

私たちはFSC制度が今のビジネスの世界で機能することに加えて、将来的な変化にも適応できることを保証したいと考えています。その結果、すべての規模の企業にとってより効率的かつ強固な認証制度を作るためにFSCサプライチェーン統合プログラムが立ち上げられました。

顧客志向と結果に焦点を当てる

2014年にスペインのセビリアで行われたFSC総会において、FSCはより顧客志向および結果を重要視する制度とならなければならないという意見が多く、多くの会員と利害関係者から挙がりました。また、FSCと同じようなミッションを掲げている他の組織や制度と、今まで以上に強い協力関係を築くべきだという声も多く聞かれました。

私たちはこれらの意見を今後5年間の活動戦略の3つの重要公約に取り入れました。

その結果、私たちは行おうとしているすべての変更について、ユーザーのニーズを中心に考えることを約束します。今後、制度変更を行う際はユーザーの大多数にとって制度の向上が実感できるもの、または実際に影響が定量化できるものに限定します。

私たちは今までのルールに重点を置いていたFSC制度から、可能な限りリスクに基づいたアプローチを取り入れ、顧客志向と結果へのこだわりを重点を置いた制度へと変革させなければなりません。

2つの重要分野を実現するための8つのプロジェクト

FSCサプライチェーン統合プログラムは2つの重要分野を実現するために、2015年からそれぞれの分野でいくつかのプロジェクトを計画しています。プロジェクトはFSC本部の各部署だけでなく各国のナショナルオフィスを交えて実施される予定です。プロジェクトごとに計画とスケジュールが立てられます。

FSCサプライチェーン統合プログラムはFSCの戦略計画に沿って進められます。各プロジェクトの実施速度は戦略計画に基づくスケジュールと割り当てられる人的資源によります。FSCの戦略計画は2015年8月に承認される見込みです。ただし、いくつかのプロジェクトは早期実現のために、戦略の承認を待たずに既に開始されています。

A. 商標サービスプログラムとCoC認証を顧客志向に基づき変革する。



B. FSC制度における不正確な取引情報に対応する。



FSCとは...



環境的に適切な森林管理

森林の生物多様性、生産性、生態系の働きを守り、木材や木材以外の製品の生産を確保します。



社会的な便益をもたらす森林管理

地元住民や社会両方が長期に渡る便益を享受できるように支援し、また地元住民が森林資源を維持し、長期に渡る管理計画を実施できるよう強いインセンティブを提供します。



経済的に継続可能な森林管理

森林資源、生態系、コミュニティの犠牲のもとでの利益を生み出さず、十分に利益がでるような構造及び管理の森林施業のことを意味します。適正な収益を出す必要性と責任ある森林施業の原則との間に生じる軋轢は、管理する森林の最適な価値に対し、あらゆる林産物及びサービスを全面的に売り込む努力によって削減できます。

FSC Global Development
Charles de Gaulle Straße 5
53113 Bonn
Germany

T +49 (0) 228 367 660
F +49 (0) 228 367 66 30
Mail: fsc@fsc.org
www.fsc.org

